

長寿表彰

コロナに負けずに健やかに

二人同心会では例年、敬老の日に「敬老会」を開催し、記念式典や地域のボランティアさんによる合唱・合奏、特別養護老人ホーム セ・ラ・ヴィのご家族様との食事会などを実施してきました。

ところが今年は、兵庫県では新型コロナウイルスの「感染拡大期」となり、セ・ラ・ヴィのご家族様の直接対面による面会も禁止されていることから、これらの行事は軒並み中止となりましたが、長寿表彰は例年どおり敬老の日(9月21日)に実施いたしました。

表彰を受けられたのは下記のご利用者様。セ・ラ・ヴィの堀越施設長より表彰状を授与しました。表彰を受けられたご利用者様はコロナウィルスに負けずに元気いっぱい。ちょっぴり緊張しながらも微笑みを浮かべて表彰状を受け取っておられました。

〔長寿表彰を受けられたご利用者様〕

- ①東灘デイサービス 森川 延子 様 (100歳)
- ②南町デイサービス 前田 利男 様 (95歳)
- ③特別養護老人ホーム 大野 トミ 様 (98歳)



素敵な人にインタビュー

弓削富造さん・和子さん

長年、住吉にお住まいで、当法人の介護保険サービス(ケアマネジャー・訪問介護・デイサービス・ショートステイ)をご利用されておられます。

今年の9月に金婚式を迎えられ、ご夫婦仲良く健康で過ごされておられます。

在宅介護を15年以上されておられる奥様に秘訣などをインタビューしました。



おもいきり
在宅介護ができるのは
主人のおかげです。

●在宅介護をされたきっかけは?その時の心境は?

主人が五十八歳の時でした。毎日の行動で何かを感じたので、病院に行き、何回目かの検査で若年性アルツハイマーと診断されました。初めは何も解らなくても受け身の理解しかできませんでしたが、本などを独自に理解しようとしたが、行動と心は両立しなかったです。「何で・何で・主人が・私が・」悩む日が続きました。

●在宅介護の醍醐味は?

介護をしてから十五年になります。何度が投げすて逃げたいと思いましたが、でも主人の笑顔、優しい眼差しを感じた時、顔に手をふれ手を握り一緒に食事をしていく中で主人の心を知りました。認知症の中で何も理解できないのではなく、理解できているけど言葉で表せない心の中は素直だなあと思うと一生懸命がんばっている主人と共に過ごしている事が幸せに思うようになりました。

●在宅介護で大変だと思うことは?

初期の頃は散歩も二人で並んで歩いていましたが、段々と手をつなぎながら、腕を組みながら、今は車いすです。移動中に何度か一緒に転倒したことがあります。

●これから在宅介護をされるかたへ介護の秘訣を

介護保険サービスを利用するようになり、主人のケアはもちろん日常会話の中で、私自身の心のケアもしてもらっています。困った時は協力、助けが必要です。ひとりではがんばりすぎないように、介護をされている方へどうか介護を受ける人だと思いたいです。

ご寄付・ご寄贈 ありがとうございました

住吉学園様・藤元千鶴子様ご家族様・安樂ナツ子様ご家族様・政兼カズ子様ご家族様・垣内敏子様ご家族様・磯西富久江様ご家族様・原田基亀様ご家族様・山口雪江様ご家族様・岩井紀美子様ご家族様・和田チエ様ご家族様・瀬古守一様ご家族様・三井蓉子様ご家族様・山本親子様ご家族様・中岡信雄様ご家族様

*『うはらの風』では皆様サービスをご利用いただいております時のお写真を掲載する場合がございます。ご了解いただけない場合は、事業所にご連絡をいただければありがたいです。

コロナに負けないイベント&行事

東灘デイ

～みなさんを楽しませたい会～



流行りの3層ジュースやドリンクバー
職員も仮装して楽しい時間でした！

～夏祭り～

昔ながらの割りばし鉄砲！

万カブトとワイド
ポテ！
くじ引き等
盛りだくさん



～運動会～



赤組・白組に分かれ、熱戦を繰り広げ
ました！各種目での優秀選手も選ば
れ、盛り上がりました(^_^)

南町デイ

～七夕会～



短冊に願い事を込めて、それぞれに
笹に飾りました。
ミニゲームをしたり、楽しい時間を
過ごしました。

～夏祭り～



皆でささやかな夏祭りを開催しまし
た。金魚すくいに見立てたゲームや千
本引きを楽しまれました。おやつには
たこ焼きや焼きそばを頂きました。

～かき氷作り～



猛暑日が続いた今年、少しでも涼しくな
って頂くよう、かき氷を作りました。
皆様、とても美味しく頂きました。

特養セラヴィー

～おやつにアイスを～



夏の暑さは冷たいもので乗り切ります♪

～夏祭りでたこ焼きを～



施設でたこ焼きを焼き楽しみました☆

～レクとして綿菓子を～



レクリエーションで綿菓子を作り
みんなで楽しみました。

近隣グルメレポート

フライショップ ビザン



特別養護老人ホームセラヴィーから目と鼻の先にあるフライショップビザンのご紹介です。いつも二人同心会の職員の胃袋を満たしていただいております。フライの衣はサクサク中はジューシー、どれをとっても大変おいしいです。

今日はとっても素敵なお夫婦について伺ってきましたので紹介いたします。年齢をうかがってびっくり！！お二人とも70代！お元気ですね～昭和61年10月創業以来 34年間病気知らず。風邪一つひかなかったそうです。元気の秘訣は、毎朝6時に家を出て休まず夫婦で仕事を続けることだそうです。奥様お勧めはハンバーグだそうです、味付けや商品に対するこだわりは何か？と尋ねると“なんでもてきとー（笑）”だそうです（笑）

おおらかなところが美味しい秘訣なのですね！ますます魅力的なお夫婦ですね～これからもお元気でみんなの胃袋を満たしてくださいね！お願いしますね！

因みに「ビザン」は奥様出身の徳島県の眉山から付けたそうです。